

平成30年度 浜家連第1回研修会

# 「精神科病院での身体拘束について」

昨年5月ニュージーランド人男性が、日本の精神科病院で身体拘束後に亡くなりました。肺塞栓症の可能性も指摘されています。身体拘束はこのようなリスクを抱えていると同時に、人によって人が縛られる行為は人間としての尊厳を傷つけ、社会復帰も遅れます。

ここ10年で精神科病院での身体拘束は約2倍に急増してきています。家族としては身体拘束をしないで対話による治療を望んでいます。実現するにはどうしたら良いのでしょうか。

身体拘束問題に真摯に取り組んでおられる長谷川利夫先生と共に考えましょう。

## 記

日 時 平成30年6月15日(金)

時 間 午後1時半～午後4時 (開場午後1時)

場 所 横浜ラポール 2階 大会議室

講 師 長谷川 利夫 先生 (杏林大学 保健学部教授)

定 員 100名(先着順)

参加費 無料

問い合わせ

NPO法人 浜家連事務局 中居

〒222-0035

横浜市港北区鳥山町1752 横浜ラポール3階

TEL 045-548-4816・FAX 045-548-4836



\*JR新横浜北口より無料送迎バスが出ていますので、ご利用ください。

新横浜発 12:00 12:30 13:00

横浜ラポール発 16:05 16:20 16:35